



フェアリーカップ

OP牝・ダート1800m M3
8月10日(日) 盛岡競馬場
昨年の優勝馬・ミニアチュール

蹄声会会長杯 第26回 フェアリーカップ (M3)

盛岡競馬場 3歳以上牝馬オープン・ダート1800m

8月10日(日) 19:15発走

フェアリーカップは2000年、牝馬路線の充実を図る目的で創設。第1回は盛岡、第2回から第9回まで水沢が舞台。第10回から第20回まで盛岡。2020年は水沢で行われましたが、翌年から再び盛岡へ。今年は8年ぶりに重賞へ再格上げされました。このレースの1着馬から3着馬に“GRANDAME-JAPAN2025”ビューチフルドリーマーカップの優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★ミニアチュール 牝5歳 佐藤祐司きゅう舎・水沢

3歳時に牡牝馬クラシック四冠を獲得して3歳最優秀馬、昨年は最優秀牝馬に選出された岩手を代表する強豪牝馬です。今シーズンは初戦3着、栗駒賞は8着に終わりましたが、元々が叩き良化型。3戦目のシアンモア記念を3着にまとめ、あすなろ賞2着、一條記念みちのく大賞典3着。牡馬相手に互角の勝負を演じてきましたが、今回は牝馬限定戦。昨年、同レースを7馬身差で圧勝して本番・ビューチフルドリーマーカップでは遠征馬を一蹴。今年もトライアルを順当に制し、ビューチフルドリーマーカップ2連覇へまい進します。

★ボンヌフ 牝4歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

中央ダート1700m2着2回から南関東2、3着1回後、名古屋へトレード。4戦1勝2着2回の成績を残して金沢へ転籍。勝ち星には恵まれませんでしたが、転入前の重賞・金沢クイーン賞でリケアマロンの2着を確保しました。過去の実績からコース広い盛岡、距離延長も望むところ。

★ケープライト 牝5歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

2歳時に若駒賞を制し、3歳時にはイーハトーブマイルを優勝。岩手版オックス・ひまわり賞はミニアチュールの2着、やまびこ賞でも2着を確保しました。昨年10月以降、白星から遠ざかり、今季も未勝利ですが、2着1回3着2回。近走は短距離をメインに使われていますが、盛岡1800mは2戦2着2回と問題ありません。

★ブリーザフレスカ 牝6歳 佐藤雅彦きゅう舎・水沢

中央未勝利から名古屋へ移籍。10勝をマークして重賞3勝。今年1月、2着確保以降は苦戦を強いられ、岩手2戦も凡走したが、前走は1000m戦に出走。この一戦を叩いて変わり身を見せる可能性が十分あります。

★コモリリーガル 牝4歳 瀬戸幸一きゅう舎・水沢

門別代表で園田プリンセスカップ、プリンセスカップ（盛岡）と牝馬交流2連勝。3歳時に転入し、ひまわり賞を逃げ切りました。その後、高知、佐賀では未勝利ですが、再転入2戦目。相性のいい盛岡で復活を目指します。

★エイシントゥラン 牝6歳 石川栄きゅう舎・水沢

盛岡芝1000m・ハーベストカップ3着、芝からダート1000m変更の交流・OROターフスプリントで2着確保。イメージは短距離馬ですが、大井1800mを一度経験。再転入2連勝で波にも乗っています。

文／松尾 康司